


# 牛久市(うしくし)

	市章 〒 300-1292 〈住所〉牛久市中央三丁目15番地1 〈TEL〉029-873-2111 〈FAX〉029-873-7510 〈HP〉http://www.city.ushiku.lg.jp 〈e-mail〉webmas@city.ushiku.ibaraki.jp	法人番号 2000020082198
	地域指定 一部事務組合加入事業 近郊整備	一部事務組合加入事業 退職手当 消防費しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 水道 下水道使用料徴収 し尿 消防 共同研修 火葬場・斎場 水防
類型 II-1 地方公共団体コード 082198 面積 58.92 km <sup>2</sup>		

## <行政組織>

### ①長等(平成29年5月1日現在)

長	ねもと ようじ 根本 洋治 (64歳)	任期	平成31年10月2日
副市長	滝本 昌司		
就任回数	1 期目		

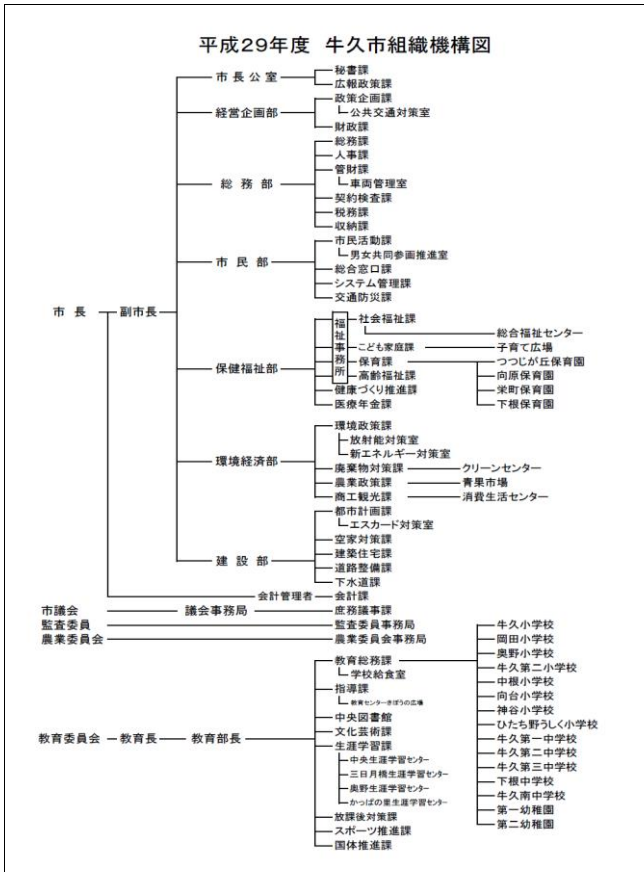
### ②議会(平成29年5月1日現在)

議長	市川 圭一	副議長	尾野 政子
任期	平成31年4月29日	条例定数	22 人
現議員数	22 人		
党派別	公明3人、共産3人、民進1人、新社会1人、日本維新1人、自民1人、無所属12人		

### ③職員数(平成28年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業会計関係
350	328	283	22
一般行政職の平均給料月額	3,260 百円	ラスパイルズ指数 94.7	地域手当補正後ラス指数 94.7
全職員数の推移	平成25年4月1日 354	平成26年4月1日 350	平成27年4月1日 341

### ④機構図(平成29年4月1日現在)



## <概要>

### ①沿革

昭和29年1月	牛久村が牛久町となる
昭和29年4月1日	牛久町と岡田村が合体
昭和30年2月10日	編入 奥野村
昭和32年7月1日	編入 阿見町大字福田の一部
昭和61年6月1日	市制施行

### ②地勢・風土等

牛久市は東京から50km、県南部に位置し、東西14.5km、南北10.7kmの広がりを持っており、鼓のような形態となっている。市の中央部を流れる小野川周辺及び南西側の牛久沼周辺は低地部となっており、その他の地域は関東ローム層の稲敷台地部によって形成されている。また、市内を国道6号線と常磐線が縦貫し、東西に首都圏中央連絡自動車道と国道408号線が通過しており、その地の利を生かした街づくりを進めている。特に、東部地区は、農地の保全・活用とともに2つの工業団地を有し、流通・工業ゾーンとしての位置付けがなされており、駅周辺の中心市街地とともに、市民と行政が一体となった魅力ある街づくりに取り組んでいる。

### ③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成29年4月1日)	
	平成17年	平成22年	平成27年		
人口	男	38,339	40,803	41,672	41,832
	女	38,884	40,881	42,645	
	合計	77,223	81,684	84,317	
世帯数	27,917	31,569	33,223	33,846	

### ④有権者数(平成29年3月2日現在)

有権者数	性別			計	高齢人口割合 26.6%
	男	女	計		
	34,732	35,550	70,282		

## <産業・経済>

### ①生産・所得(平成26年度)

市町村内総生産	2,481 億円	就業者1人当り	8,602 千円
住民所得	2,385 億円	人口1人当り	2,841 千円

### ②産業構造

区分	総生産額(平成26年度)		就業人口(平成27年国調)	
第1次	1,524	0.6 %	726	1.9 %
第2次	60,562	22.4 %	9,465	25.3 %
第3次	180,311	76.1 %	27,231	72.8 %
総額・総数	248,120	-	39,112	-

### ③農業・工業・商業

業種	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
農業 (平成27年2月1日)	688	126	627
製造業	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H26.1.1~12.31)
製造業 (平成26年12月31日)	60	3,793	121,877
卸・小売業	事業所数	従業者数	年間販売額 (H25.1.1~12.31)
卸・小売業 (平成26年7月1日)	448	4,242	105,412

### ④特産物

落花生、大根、すいか、白菜、さつま芋、小菊

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成26年度決算	平成27年度決算	増減率
歳入	25,898,040	27,305,471	5.4
歳出	24,396,212	25,816,660	5.8
形式収支	1,501,828	1,488,811	-
実質収支	913,635	1,123,291	-
単年度収支	1,880	209,656	-
実質単年度収支	288,410	△ 1,395	-

②主な歳入・歳出(平成27年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
<b>歳入</b>	27,305	-	1,407	5.4
地方税	11,689	42.8	17	0.1
地方交付税	1,793	6.6	235	15.1
国庫支出金	3,811	14.0	117	3.2
地方債	1,640	6.0	△ 18	△ 1.1
うち臨財債	1,287	4.7	△ 15	△ 1.2
その他	8,372	30.6	1,056	14.4
うち繰入金	1,136	4.2	549	93.5
<b>歳出</b>	25,817	-	1,421	5.8
義務的経費	11,726	45.4	445	3.9
人件費	4,114	15.9	19	0.5
扶助費	5,706	22.1	429	8.1
公債費	1,906	7.4	△ 3	△ 0.2
投資的経費	3,093	12.0	△ 89	△ 2.8
普通建設事業費	3,093	12.0	△ 88	△ 2.8
うち補助	1,574	6.1	△ 298	△ 15.9
うち単独	1,517	5.9	209	16.0
その他の経費	10,998	42.6	1,065	10.7
うち繰出金	2,779	10.8	518	22.9

③主要指標(平成27年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (12.78)
連結実質赤字比率	- % (17.78)
実質公債費比率	2.4 % (25.0) [7.3]
将来負担比率	- % (350.0) [36.6]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成28年度)	0.878	[0.699]
経常収支比率	91.0 %	[87.6]
標準財政規模(平成28年度)	15,318 百万円	[15,219]
地方債現在高(A)	22,107 百万円	[24,424]
債務負担行為支出予定額(B)	3,560 百万円	[4,705]
積立金現在高(C)	4,214 百万円	[7,710]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	21,453 百万円	[21,420]

※1 ( )は早期健全化基準、[ ]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成27年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 [ ]は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	5,451,165 ( 43.1 )	5,035,506 ( 43.1 )	92.4 [94.1]
市町村民税・法人 (構成比)	662,999 ( 5.2 )	650,976 ( 5.6 )	98.2 [98.5]
固定資産税 (構成比)	4,976,564 ( 39.4 )	4,557,772 ( 39.0 )	91.6 [93.7]
市町村税合計 (国保除く)	12,634,561	11,688,522	92.5 [94.5]

<公共施設整備状況>(平成27年度) ※1は平成28年度

小学校 ※1	8 校	プール	2 か所
中学校 ※1	6 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	7 園	老人福祉施設	42 か所
保育所 ※1	16 か所	病院・一般診療所	55 か所
認定こども園 ※1	1 園	道路改良率	58.2 %
図書館	1 か所	道路舗装率	68.6 %
公営住宅	311 戸	上水道等普及率	91.7 %
公民館等	7 か所	汚水処理普及率	92.7 %
体育館	1 か所		

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
清掃工場の延命化	H27 ~ H31	老朽化した清掃工場延命化・長寿命化のため、基幹設備の改良を行う。	2,105
エスカードビルの利活用を図る	H29	「牛久市の顔」としての拠点施設のリニューアルと地域の活性化を推進し、中心市街地の活性化を図る。	115
牛久第一中学校体育館を改築する	H28 ~ H29	老朽化した牛久第一中学校体育館の改築を行う。	731
ひたち野うしく地区に中学校を建設する	H28 ~ H31	ひたち野地区の生徒数増加に対応するため、新中学校を建設する。	4,000
牛久運動公園武道場を新設する	H28 ~ H30	平成31年度に開催される、いばらきゆめ国体の会場となる、牛久運動公園に武道場を建設する。	553

②今後の主要課題・特色ある行政等

<p>&lt;主要課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少子超高齢化社会の進展に伴う税収減・扶助費の増に対応した財政運営</li> <li>・空き家バンク等により世代循環が可能な地域づくり</li> <li>・雨水対策事業の推進</li> <li>・清掃工場設備の改修</li> <li>・牛久駅周辺地区の活性化</li> <li>・市道23号線(城中・田宮線)の整備</li> <li>・国民体育大会の開催準備</li> </ul> <p>&lt;特色ある行政&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療福祉費支給制度の対象者を高校生まで拡充</li> <li>・糖尿病患者の重症化予防</li> <li>・特定健診・基本健診・がん検診費用の一部助成</li> <li>・歯周病予防、口腔機能向上の取組</li> <li>・産婦健診の実施</li> <li>・中小企業活性化事業の開催支援</li> <li>・バイオマスタウン構想による地域循環型社会の構築</li> <li>・牛久市役所消防隊を機能別団員として結成</li> <li>・放課後・土曜カッパ塾の運営</li> <li>・シャトーカミヤの「日本遺産」認定支援</li> </ul>
--